

彼岸だより



東澤山 菜流寺
 住職 武山清堂
 〒 421-2102 静岡市葵区油島 122
 電話 054-294-1215
 (電話は秘在寺へ転送されます)

◆お彼岸

今年も春彼岸がやってきました。毎朝ラジオ体操の時に玄關先の蓮の鉢を見て寒さを確認していますが、『暑さ寒さも彼岸まで』というとおり、いつの間にか氷が張らなくなり、毛糸の帽子もいらなくなりました。

『今日彼岸菩提の種をまく日かな』

お彼岸は、今ある命を喜び、先祖に感謝し、他人に尽くす誓いをたてる日でもあります。それぞれの立場で、出会ったことを、大切に前向きに感謝して受け取り、笑顔で一日一日を大事なお役に立てられるよう努力する、そんな一日にしたいなと思います。



◆春彼岸法話の会

三月十四日(土) 午後二時

講師は秋田県湯上市
 開得寺住職 新野建臣師
 テーマ 『おかげさま』

社会の恩く生かされ支えられ

檀家でない方も参加できます。ご近所お誘いあわせてご来山下さい。夜七時から秘在寺で同じように法話会を行います。ご都合の悪い方はそちらへどうぞ。



◆新年会



一月十八日午後二時から、本堂で新年会を開きました。参加者は二十三名で、評議委員長、篠崎廣志氏挨拶の後、和やかに談笑、楽しい一時を過ごしました。



◆第十一回しずおか句碑の郷句会

三月八日(日) 午前十時〜午後三時

秘在寺本堂にて

秘在寺周辺吟行

◆静岡市仏教会花まつり

四月七日(火) 静岡市民文化会館

毎年末に「今年の漢字」が話題になりますが、その漢字を揮毫なさる京都清水寺の森清範貫主が今回の花まつりの講師です。やさしい語り口の法話「命」をお聞き下さい。また、舞台上でそのパフォーマンスが披露されます。詳細はチラシをご覧ください。

◆花まつり

四月四日(土) 安倍ごころ 午前十時〜三時

今年初めて「安倍ごころ」にて花まつりをします。牛妻の福寿院さんなど近くの寺院の皆さんと合同の花まつりです。一時半に御詠歌など法要をします。お釈迦様に甘茶をかけてお子様の健やかな成長をお祈りください。交流室では、子どもさんにはお釈迦様に因んだぬり絵なども用意し、午後には抹茶を楽しんでいただきます。御詠歌泉会会員が生花を集めて飾った花御堂に是非お参りください。



◆精進料理を楽しむ会

三月十三日(金) 十一時食事開始
全福寺 現地集合
会費 四千円
七日までに秘在寺へお電話下さい

◆第四回 シフクノトキコンサート

五月二十三日(土)
五月二十三日(土)
お店もたくさん出ますので、いらしてみても下さい。近隣の皆様にはご迷惑をおかけしますがよろしくお願ひします。

◆静岡東教区第一部花園協議会総会

四月二十四日 午前十時
沓谷 少林寺

◆静岡東教区花園地方大会

五月二十八日
沼津市民文化センター

◆静岡東教区御詠歌大会

六月九日
グランシップ
御詠歌泉会会員は、「薬師如来御和讃」で登壇する予定です。

◆邦友会コンサート

六月二十八日 午後一時
安倍ごころ(入場無料)
邦友会は毎月秘在寺で練習している邦楽アンサンブルです。
前半に子ども向けの曲を演奏し、訪れた子どもたちも聞いて貰おうと、妖怪ウォッチやドラえもん、おじゃる丸、アンパンマンのマーチなどを練習しております。



◆お参りの旅 比叡山

十一月下旬
前回の高野山参りに続き比叡山を計画しました。延暦寺は臨濟宗の開祖である栄西はもろん法然や親鸞、道元、日蓮など諸宗派の開祖が若い頃修行をした寺です。東塔・西塔・横川など見どころもたくさんあるので前回のようじつくりと拝観します。宿泊は延暦寺会館で、精進料理です。秘在寺からバスが出ますので、大勢になるほど割安になります。お友だちやご親戚などもお誘い下さい。

◆ご報告

新春コンサート

一月二十五日

安倍ごころ

十二月から御詠歌、引き続き一時から邦友会のコンサートを行いました。おかげさまで予想以上のお客様に聴いていただき、企画した甲斐がありました。入れ替わりはあつたと思いますが、百名ほどの皆さんがいらして下さいました。檀家の皆様にも足を運んでいただきました。御詠歌は飽きないようにと選曲に工夫を凝らしました。あつたと言葉をいきた。嬉しかったので、来年度の実施する予定の選曲をし



ています。御詠歌の先入観を打ち破るべく、努力しますので応援してください。

正月日より東日本大震災の被災地の様子を紹介しましたが、その後の様子を紹介します。

女川病院の手前のこの建物は「江島共済会館」と言い、離島・江島の島民宿泊施設だったそうです。町を襲った津波の脅威を伝える象徴として保存するかどうか、全国から注目を集めた鉄骨四階の建物ですが、昨年十二月から撤去工事が始まり今年一月中に撤去されました。

この地域は復興事業で四・四メートルかさ上げされる予定です。それぞれ別方向に倒れた元薬局ビル「女川サプリメント」(昨年三月に解体)、旧女川交番ともにも震災遺構化を検討しましたが、老朽化が激しく保存が難しいことなどから解体を決めたそうです。ただ女川交番だけは保存されるように、自分の目で見た被災地については、やはり関心の度合いが違います。皆さんも機会があります。皆さん是非被災地を訪れてみてください。

